# あげおのできごと



1「あげお お土産・観光センタ の内部

2来場者でにぎわう「あげお 産・観光センター」



### 尾の魅力発信の拠点として

駅東口のA-GEOタウ 5月11日、JR上尾 畠山 的な観光情報を発信して 販売する他、 勢の人が来場しました。 いきます。 光協会推奨土産品などを 産や贈り物にぴったりの オープンを待っていた大 レモニー終了と同時に、 ブカットなどを行い、セ ニングセレモニーでは、 ブンしました。オー 産・観光センター」がオー ン2階に、「あげお お土 ン」をはじめとした市観 あげお市民セレクショ 同センターでは、お土 市長と来賓がテー 市内の魅力

1藤波さんの話を真剣に聞く参加者 2花のバランスに気を付けて丁寧に 植え込む子どもたち



#### の日に渡す手作りプレゼント

自分たちで選んだカー 用して作った植木鉢に、 た子どもたちは保護者 説明を受けた後、集まっ

ペットボトルを再利

手作りプレゼントとなり え込みました。 母の日に贈るすてきな

どに気を配りながら、

シ、ピレアを花の向きな ネーションやテーブルヤ

恒例の「カーネーション れました。 の寄せ植え」体験が行わ ピーランドとこどもの城 講師の藤波貢さんから 5月3日、児童館アッ ゴールデンウイーク

## 態を学び一回り成長



見事なタケノコを抱え「ハイチーズ」

られていないタケについ も、採れるたびに大きな などを観察しました。 後半は実際に竹林に出て 成長するイベントとなり て学び、参加者も一回り 歓声が上がりました。 コに悪戦苦闘しながら タケノコを掘り、 ケの成長の速さに驚き、 態について学びました。 で「タケの不思議を発見 余りで約5㍍も伸びるタ 36人の参加者がタケの生 しよう」が開催され、12 身近なようであまり 大きく成長したタケノ 前半の講義では2週間 4月21日、自然学習館 生え方



## も続く「フセギ」行事 市指定無形民俗文化財「川の大し



という行事です。

などの災いが村に入らな 架けることにより、疫病 の入り口に当たる場所に なしめ縄」のことで、 した。大じめとは「大き

村

いよう祈願する「フセギ

架け替えられた新しい大じめ

地元の人たちにより新し しょう。 を見守ってくれることで からまた1年間、 体育館通りに面した場所 い大じめが作られ、市民 大じめと交換されました。 に架けられていた昨年の 新しい大じめは、これ 川地区の神明神社で、 川地区

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは

◆『広報あげお』は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅・桶川駅の他 市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

市内循環バス"ぐるっとくん"をご利用ください。





指定無形民俗文化財 |川の大じめ||が行われま

5月15日、川地区で市